

400年前にタイムスリップ!?



まち
かど
真館

築城400年「秋の陣」メインイベント 市民手づくりミュージカル

10月31日、津山城築城400年記念事業「みんなのミュージカル～石の記憶～」が上演され、公募で集まった87人が出演しました。物語は、少年ケンが津山城跡で不思議な世界に入り込み、森忠政を中心とする当時の人間模様や築城のようすを目のあたりにする冒険ストーリー。1年半の間練習を重ねてきた成果を披露し、昼と夜2回の公演で会場を埋めた約1,700人の観客を魅了しました。

第17回津山国際交流車いす駅伝競走大会 つやまリンリン駅伝

11月21日、海外5か国を含む24チームが参加し、沿道の約2万5,000人が見守る中、熱戦を繰り広げました。地元勢は岡山11位、津山20位、旭川荘23位と健闘しました。



優勝した大分県チーム
(1時間11分21秒)



古色に染まった津山の秋

忍者あらわる!



一宮地区と城西地区に忍者がときを超えてやって来た!?

11月13日・14日、「忍者参上! ~まち修行の巻」が行われました。忍者にふんした子どもと大人(2日間で約170人)が忍者頭から命ぜられた巻物探しや旗とりチャンバラなど五感や知恵を使う修行に挑戦。修行後、手づくりの忍者認定証巻物を渡され、子どもたちは満足そうでした。童心に返った大人もまた楽しんでいました。

人情あふれる古い町並みをアピール 津山城東むかし町

11月7日、古き良き人情や城下町の雰囲気をもっと多くの人に知ってもらおうと城東地区13町内会が「第15回出雲街道津山城東むかし町」を開催。雲ひとつない秋晴れのもと、時代行列や音楽隊などによる行進で幕を開けました。訪れた約3万5,000人は、作州城東座の催しやうまいもん屋台などで江戸時代の雰囲気を楽しんでいました。



中世の歴史を追体験 さら山時代祭

11月14日、「第7回さら山時代祭」が皿から種までの旧出雲街道沿いを会場に開催されました。地域の人による手づくりの出店や屋台をはじめ、後醍醐天皇ゆかりの洗顔清水や御駐輦場での催し、貴族にふんした時代行列などで、訪れた約5,000人を中世の佐良山へといざないました。

